

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会

会報

第532号

発行日 平成30年9月25日

担当 静岡市立清水有度第一小学校
肢体不自由通級指導教室

〈うどっこ教室〉

〒424-0879

静岡市清水区有度本町3番1号

TEL 054-368-5851・368-5852

FAX 054-345-0512

全国初！静岡市肢体不自由通級指導教室

静岡市立清水有度第一小学校長 松下 和弘

平成29年5月、静岡市の「国のインクルーシブ教育の方針のもと、市として共生社会の実現に向けて」の施策として、本市に全国でも珍しい通常級に在籍する肢体不自由の子ども対象の通級指導教室（うどっこ教室）が開設されました。教室の詳しい紹介は別頁で紹介するとして、ここではその経緯をお話します。

静岡市では平成23年度より、通級による指導の必要があるにもかかわらず、保護者が送迎できない等の理由で通級することができない児童・生徒のために、巡回による指導（サテライト方式）による取り組みを始めました。

特に通常学級に通う肢体不自由の児童生徒数は、毎年20人ほどいましたが、その子どもたちを支援、指導する通級指導教室はありませんでした。しかし、「みんなと一緒に体育の授業をしたい。」という児童生徒の願い、「そんな子どもの願いをかなえてあげたい。」という保護者、学級担任の願いが高まり、冒頭の市の施策と合致し生まれたのが、「うどっこ教室」なのです。

うどっこ教室もサテライト方式の指導を主としています。本方式では、自校で指導を受けられるという児童・生徒と保護者への利点と合わせて、担任やコーディネーターの先生と情報を交換し、共有することで、よりよい指導ができ、普段の学習や生活につなげやすいということを実感しています。

昨年の開設当時は、様々な課題を想定し準備してきたにもかかわらず、在籍校の受け入れ体制や指導の場所の問題、担任やコーディネーターとの情報交換の時間が十分とれないなど、新しい問題が出てきました。また、保護者の要望に対する在籍校の対応に担当者がどうかかわったらいいか試行錯誤の1年間でした。

しかし、児童生徒へのよりよい支援を目標に、在籍校、保護者、そして担当者が互いに理解し合い協力しながら、課題をひとつひとつクリアすることで、子どもたちが次の指導を楽しみにする「うどっこ教室」になりました。

今年度は、さらにパワーアップを目指して、隔週だった巡回指導を、指導時間や巡回ルート工夫で、保護者や在籍校の要望に合わせて毎週できるようにしました。今後も、在籍校や保護者の協力を得ながら、よりよい充実した支援ができるよう、校長としてバックアップしていきたいと思えます。

②障害種別

種別	下肢運動障害	骨形成障害	その他	計
人数	7	3	1	11

③通級種別

種別	サテライト	通級	サテライト+通級	計
人数(校数)	7人(5校)	2人(1校)	2人(2校)	11人(8校)

通級指導では、身体機能向上のための活動や自己肯定感を高める指導等を行います。



サテライトでは、体育やその他の学習の支援、日常生活動作の指導、カウンセリングなど、心身のケアやサポートを行います。

